



聖徒たちと歩む聖書~7~
ノア その3

「虹を見上げて」

創世記9章 ~ノア契約~

【今日のアウトライン】

- 0. 大洪水のおさらい
- I. 大洪水後の世界で
- II. 神の命令
ノア契約前半
- III. 虹のしるし
ノア契約後半
- IV. まとめと適用
ノアの信仰に学ぶ神の恵み



【天地の創造の背景】 創世記1:1～2

- はじめに、神が天地を創造された。
- 最初の被造物サタンが墮落し、裁かれ、最初の天地である宇宙は、混沌と化した。
- 暗闇の世界を、聖霊が抱き、地上を再創造していく。

➡それが、6日間の天地創造。



【光と闇のたたかい】

⇒聖書のテーマの一つ。

- ①サタンは、蛇を通して人を誘惑し、罪に陥れた。
- ②女の子孫・メシアが約束されると、その誕生を断固阻止しようとした。
- ③罪の奴隷となった人間に、さらに罪を重ねさせ、人間の女と交わって、子を産ませた。

⇒人間という種そのものを破壊し、メシアの誕生を阻止しようとした!!

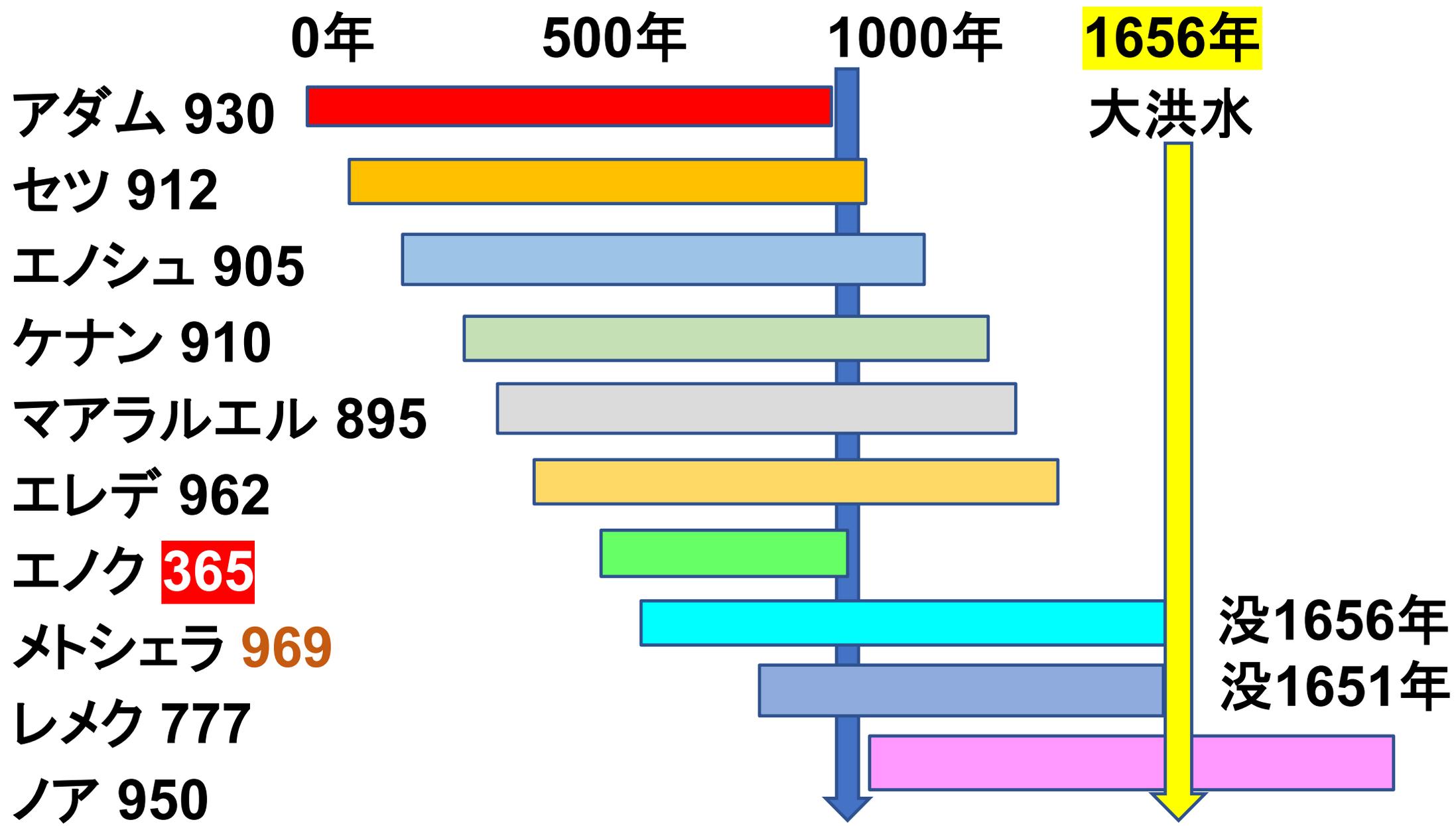


【大洪水の裁きの決定】 創6:7~8

そして【主】は仰せられた。「わたしが創造した人を地の面から消し去ろう。人をはじめ、家畜やはうもの、空の鳥に至るまで。わたしは、これらを造ったことを残念に思うからだ。」
しかし、ノアは、【主】の心にながっていた。

- 罪の結果によって、人間の種そのもの、世界全体が破壊されようとしていた。
- 神の決断は、裁きと共に、世界を回復に導くもの。
- 神は、恵みにより、ノアに目をとめられた。





【創世記6:11～8:22】 計算された美しい文学形式 対称的対句法

- A 6:11~13 神は人類を滅ぼすことを決意する。
- B 6:14~22 ノアは箱舟を造る。
- C 7:1~9 神は箱舟に入るように命じる。
- D 7:10~16 洪水が始まる。
- E 7:17~24 洪水が150日続く。山々が水で覆われる。
- F 8:1 神はノアを覚えておられた。
- E 8:1~5 洪水が150日後に引いていく。山々が現れる。
- D 8:6~14 地は乾き始める。
- C 8:15~19 神は箱舟から出るように命じる。
- B 8:20 ノアは祭壇を築く。
- A 8:21~22 神は人を滅ぼさないことに決める。

【約一年間にわたる、大洪水の全容】

■上空を覆っていた多量の水蒸気が、豪雨となって降り注ぎ、地下にあった膨大な水が、地を破って噴き出した。

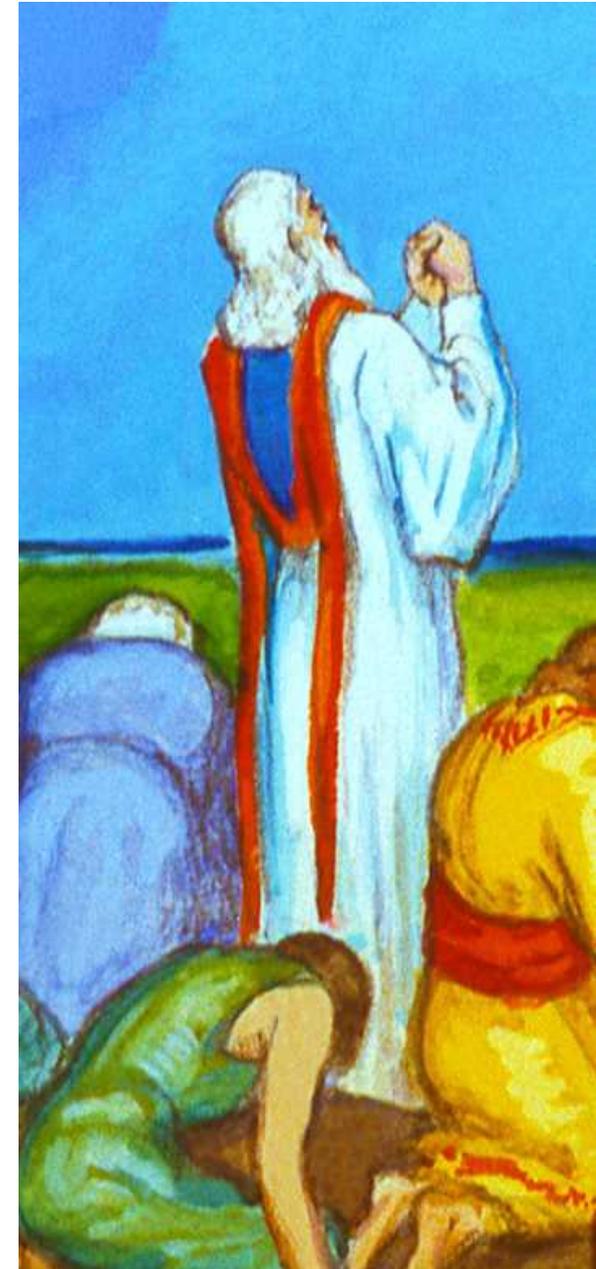
■水は、全地を覆い尽くし、水面は、激しい波と嵐だっただろう。海底では、激しい混濁流が、魚をも一瞬で飲み込んだ。化石は、その痕跡である。

■濁流が地表を跡形もなく消し去り、古い大地は、1000m以上もの泥の底に沈んだ。

■大陸のプレートは、激動し、裂かれ、陥没によって海溝ができ、隆起によって山脈が形成され、一気に引いた水が、渓谷を形作った。

【箱舟を下りたノア】 創世記8:18～19

- ノアの家族と動物たちは、
371日ぶりに、箱舟の外に出た。
- 「種類に従って」下船した動物たちの姿は、
創造主の秩序の回復を示している。
⇒種を破壊するネフィリムは全滅した。
- ノアは、感謝の献げ物をした。
動物の血によって罪を覆われ、神との
つながりを保たれる。 ⇒この原則は継続。
- 神は、人類と新たな契約(ノア契約)を結ばれる





I. 大洪水後の世界で

創世記8:21~22



【神の意志】 創 8:21

【主】は、そのなだめのかおりをかがれ、【主】は心の中でこう仰せられた。「わたしは、決して再び人のゆえに、この地をのろうことはすまい。人の心の思い計ることは、初めから悪であるからだ。わたしは、決して再び、わたしがしたように、すべての生き物を打ち滅ぼすことはすまい。

- 罪人である人類への、神の深い憐れみ。
- 今の世界は、神の一方的な憐れみと、神ご自身の約束によって保たれている。



【大洪水後の世界で】 創 8:22

地の続くかぎり、種蒔きと刈り入れ、寒さと暑さ、夏と冬、昼と夜とは、やむことはない。」

- 化石から明らか、洪水前の世界
...巨大な生物。巨木。
⇒ 温暖で、極めて恵まれた環境。

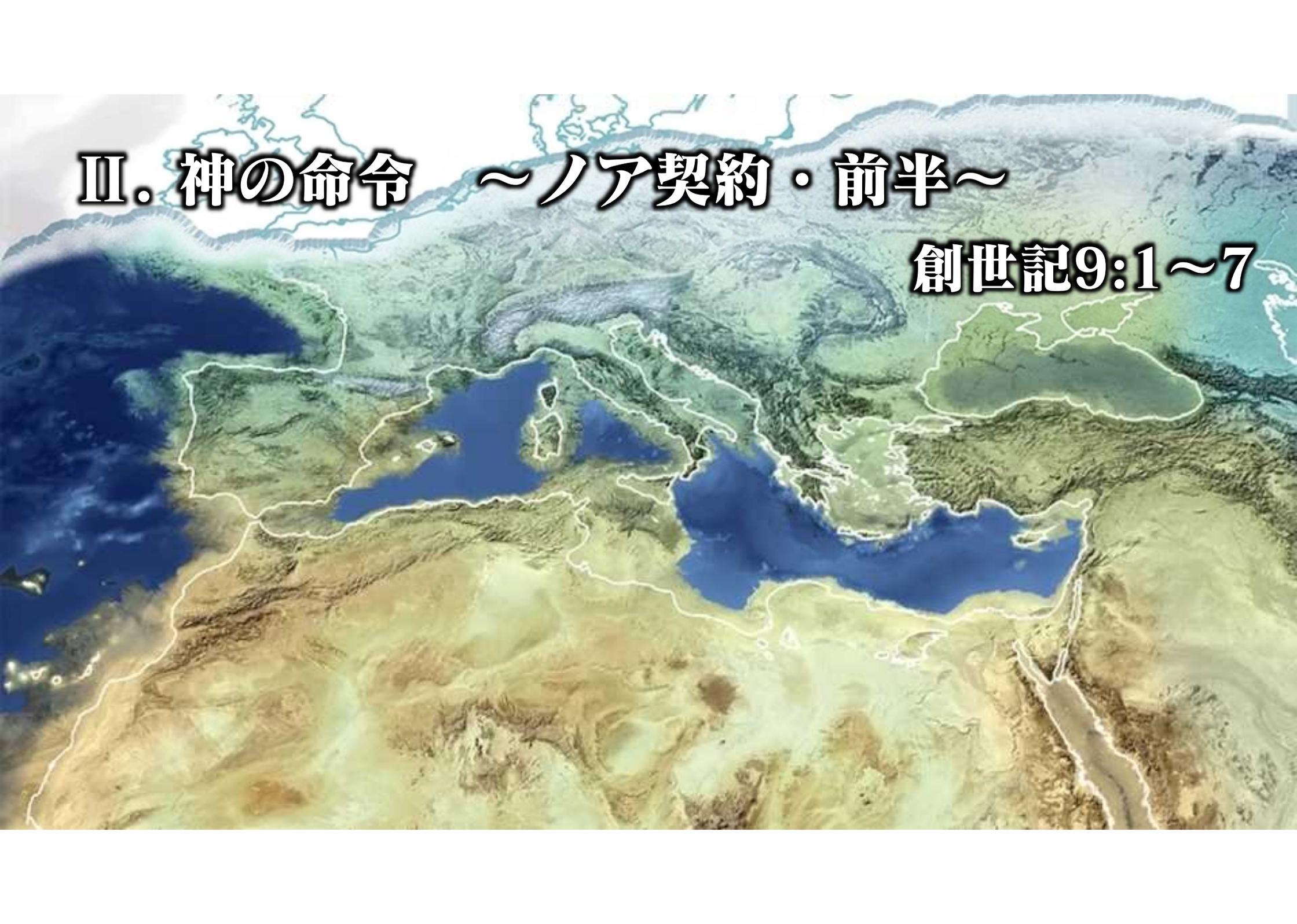
※寒さと暑さ、夏と冬 ...ここが初出の言葉。
不安定な気候や、様々な自然災害は、
神の創造ではなく、人の罪の結果。



【大洪水後の世界とは？】

- 地域や、季節の寒暖差が激しくなった。
- 大洪水後、氷河期に入り、多くの地域が雪と氷に閉ざされた。
- ノアたち当初の人類は、比較的温暖な地に移住し、とどまったのだろう。
(バビロニアの辺り?)





Ⅲ. 神の命令 ~ノア契約・前半~

創世記9:1~7

【神の命令の中心】 創 9:1 & 9:7

それで、神はノアと、その息子たちを祝福して、彼らに仰せられた。

※「生めよ。ふえよ。地に満ちよ。」

⇒ アダムへの命令と同じ(創1:28)

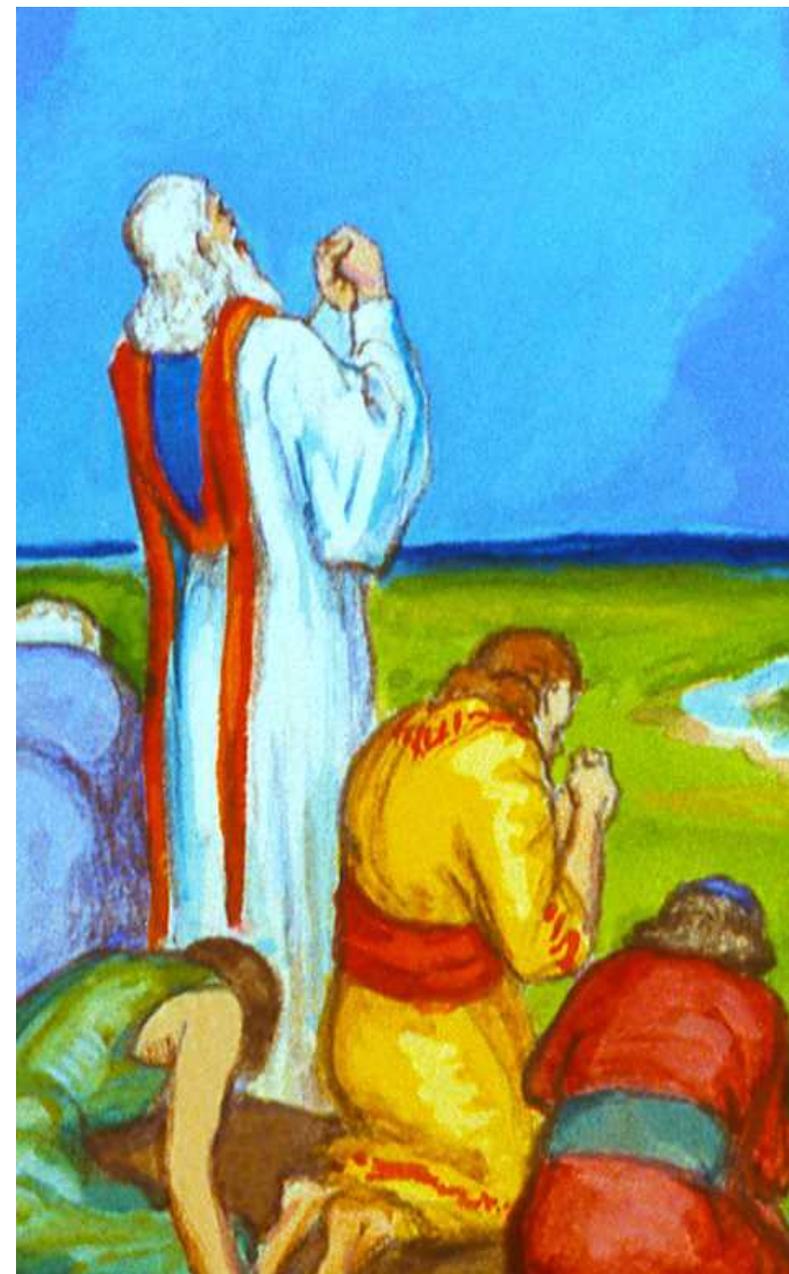
⇒ 新たに人類代表として呼びかけられるノア

■ 「地を従えよ」という命令はない。

⇒ 墮罪以降、サタンが地の支配者!!

■ 創9:7で、繰り返される。

「あなたがたは生めよ。ふえよ。地に群がり、地にふえよ。」 ⇒ 命令の中心!!



【肉食の許可】 創9:2~3

野の獣、空の鳥、—地の上を動くすべてのもの—それに海の魚、これらすべてはあなたがたを恐れておののこう。わたしはこれらをあなたがたにゆだねている。生きて動いているものはみな、あなたがたの食物である。緑の草と同じように、すべてのものをあなたがたに与えた。

■肉食がはじめて許可された。

⇒ 厳しい環境での生存のため？

「地に増えよ」という命令の実行のためにも必要!!

⇒ 洪水前も、反逆者は肉を食べていた？

動物は動物を食べていた？ ⇒ 化石が証拠

■動物が人間に恐れを抱くようになった。

⇒ 動物たちの生存権を守るため？

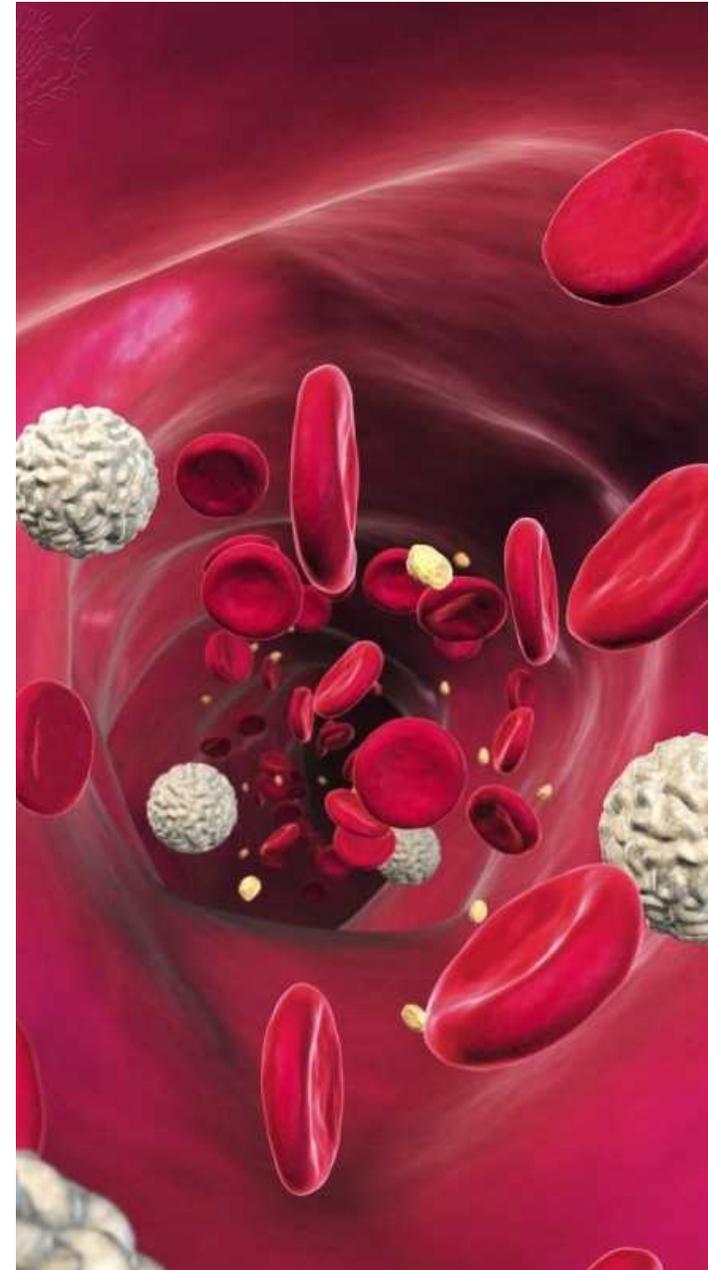
■「汚れた動物」を食べてならないのは、律法時代だけ!!



【血を食べるな】 創9:4

しかし、肉は、そのいのちである血のあるまま
で食べてはならない。

- ステーキは、レアで食べちゃダメ？
⇒ 大切なのは、命令が意味する原則!!
- 血に、その肉体のいのちがある。
原則：「肉のいのちは血の中にある」
⇒ 後に、モーセの律法にも採用。
- 血を飲む ⇒ 悪魔礼拝に伴う儀式。
⇒ 神に真っ向から反逆する行為。



【血の代償】 創 9:5~6

わたしはあなたがたのいのちのためには、あなたがたの血の価を要求する。わたしはどんな獣にでも、それを要求する。また人にも、兄弟である者にも、人のいのちを要求する。人の血を流す者は、人によって、血を流される。神は人を神のかたちにお造りになったから。

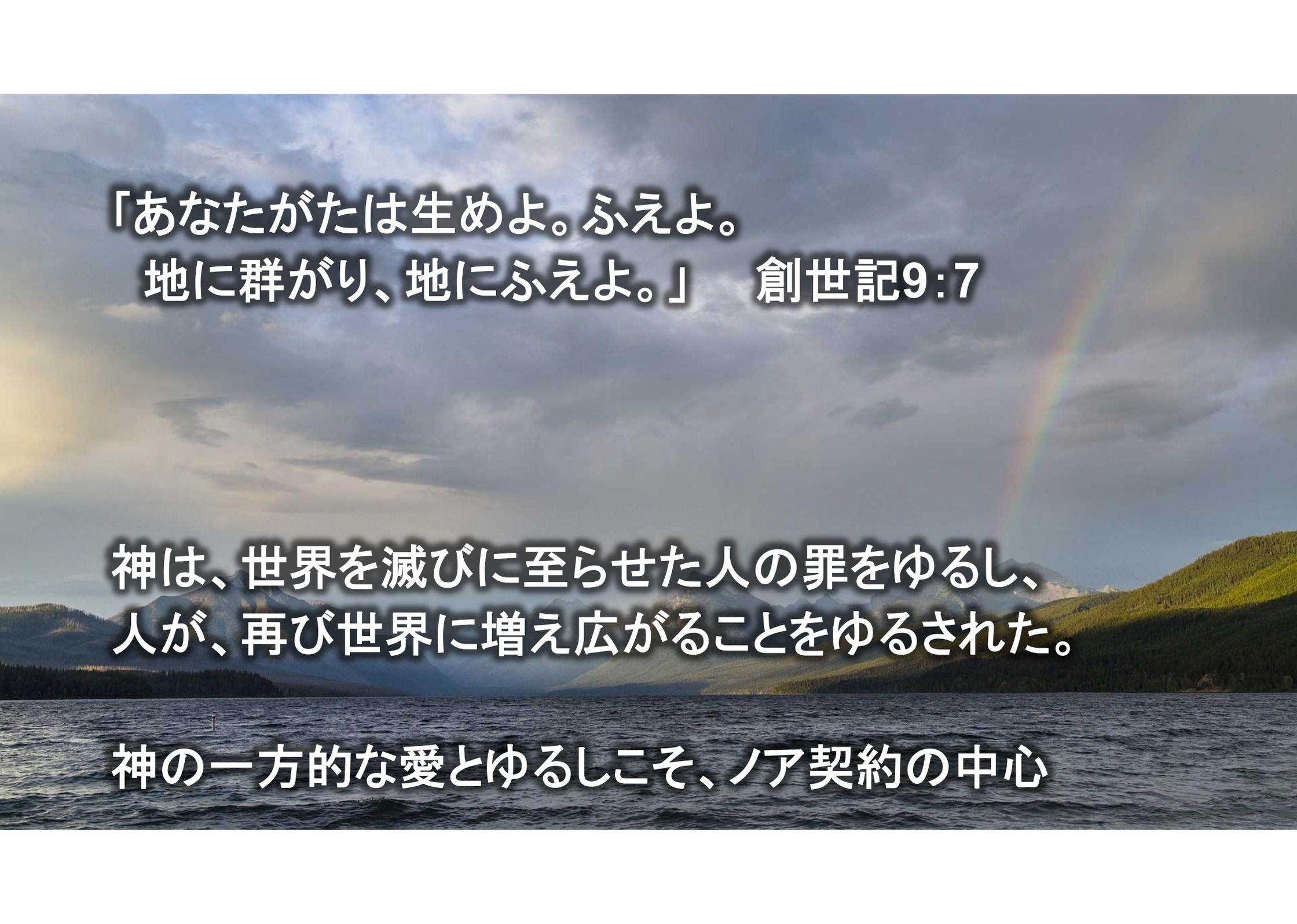
※殺人に対する死刑制度の創設。

⇒人間の統治機関の存在が前提。

⇒世界は、人間の組織に委ねられた。

- 人は、「神のかたち」に造られた、尊い存在。
- 三位一体の神は、完全な愛の関係を持った方。



A landscape photograph featuring a calm lake in the foreground, rolling green hills in the middle ground, and a range of mountains in the background. A vibrant rainbow arches across the sky, which is filled with soft, grey clouds. The overall scene is peaceful and scenic.

「あなたがたは生めよ。ふえよ。
地に群がり、地にふえよ。」 創世記9:7

神は、世界を滅びに至らせた人の罪をゆるし、
人が、再び世界に増え広がることをゆるされた。

神の一方的な愛とゆるしこそ、ノア契約の中心

Ⅲ. 虹のしるし ノア契約後半

創世記9:8～17



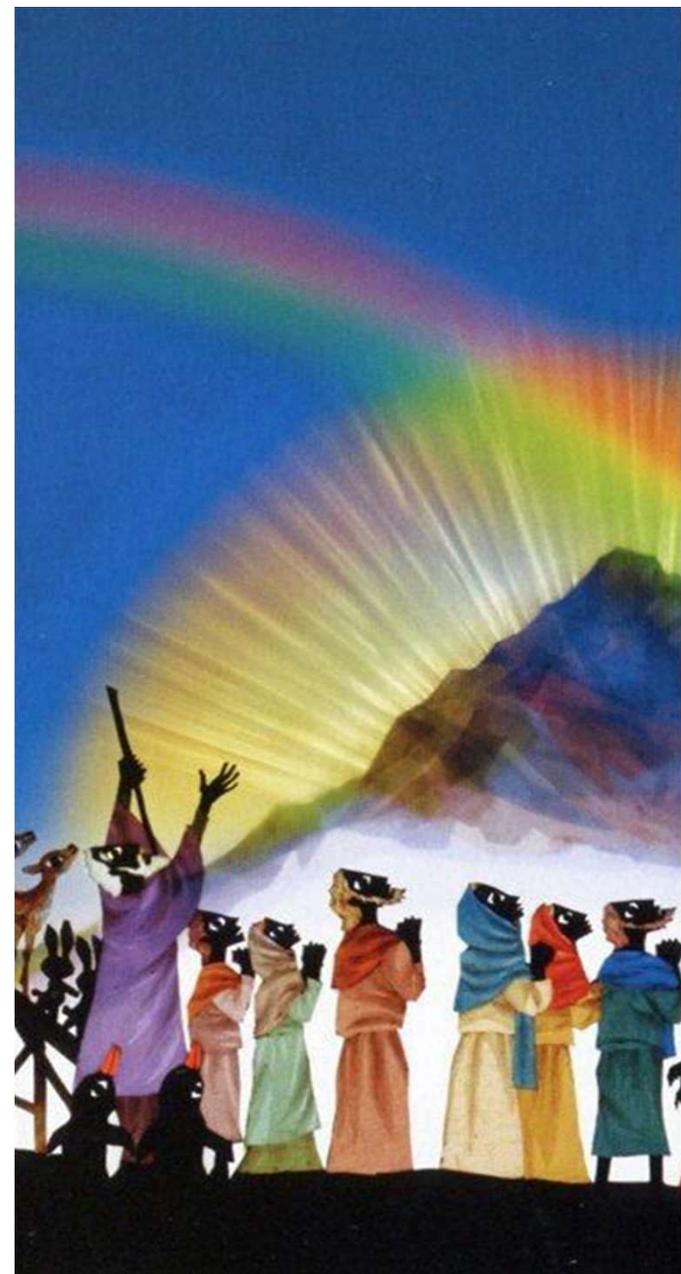
【ノア契約の対象】 創9:8~10

神はノアと、彼といっしょにいる息子たちに
告げて仰せられた。

「さあ、わたしはわたしの契約を立てよう。
あなたがたと、そしてあなたがたの後の子孫と。
また、あなたがたとといっしょにいるすべての生き
物と。鳥、家畜、それにああなたがたとといっしょに
いるすべての野の獣、箱舟から出て来たすべての
のもの、地のすべての生き物と。

■ ノア契約の対象は？

- ★ ノア(人類代表・かつてのアダムのように)
- ★ ノアの子孫(つまり、私たちも)
- ★ すべての生き物



【大洪水は一度だけ】 創9:11

わたしはあなたがたと契約を立てる。すべて肉なるものは、もはや大洪水の水では断ち切られない。もはや大洪水が地を滅ぼすようなことはない。」

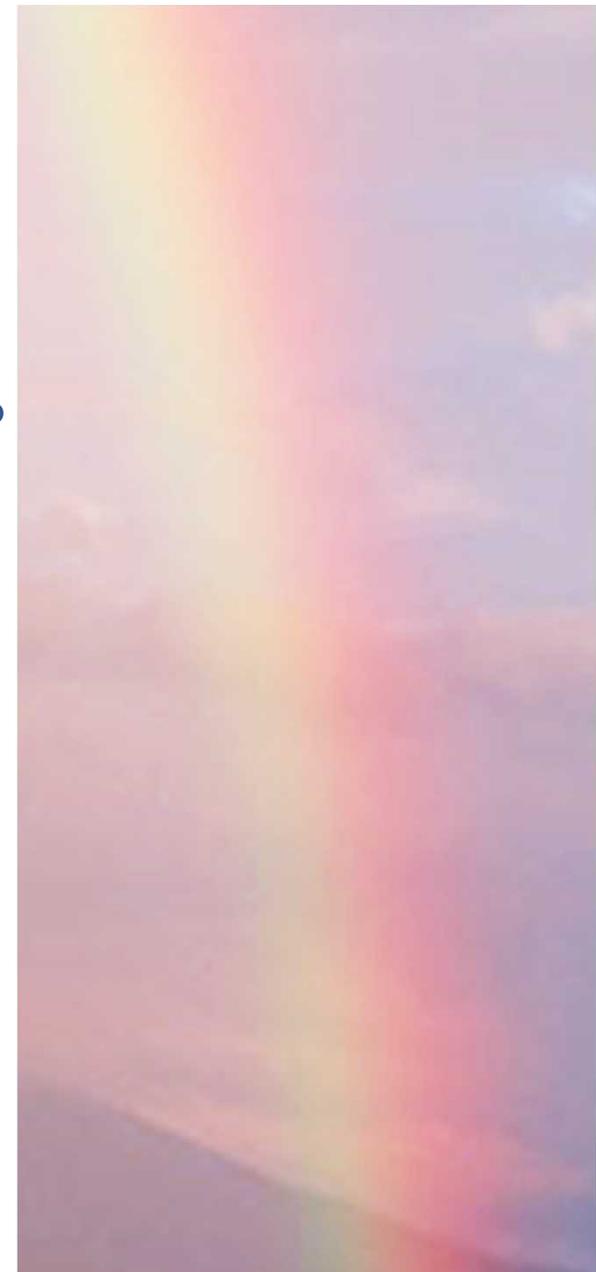
- 世界規模の「大洪水」は、もうない!!
⇒ 局地的な洪水は、今もあるが。
- 世界規模の「神の裁き」は？
世の終わりの“大艱難時代”には、空前絶後の裁きが下される。



【虹のしるし】 創 9:12~13

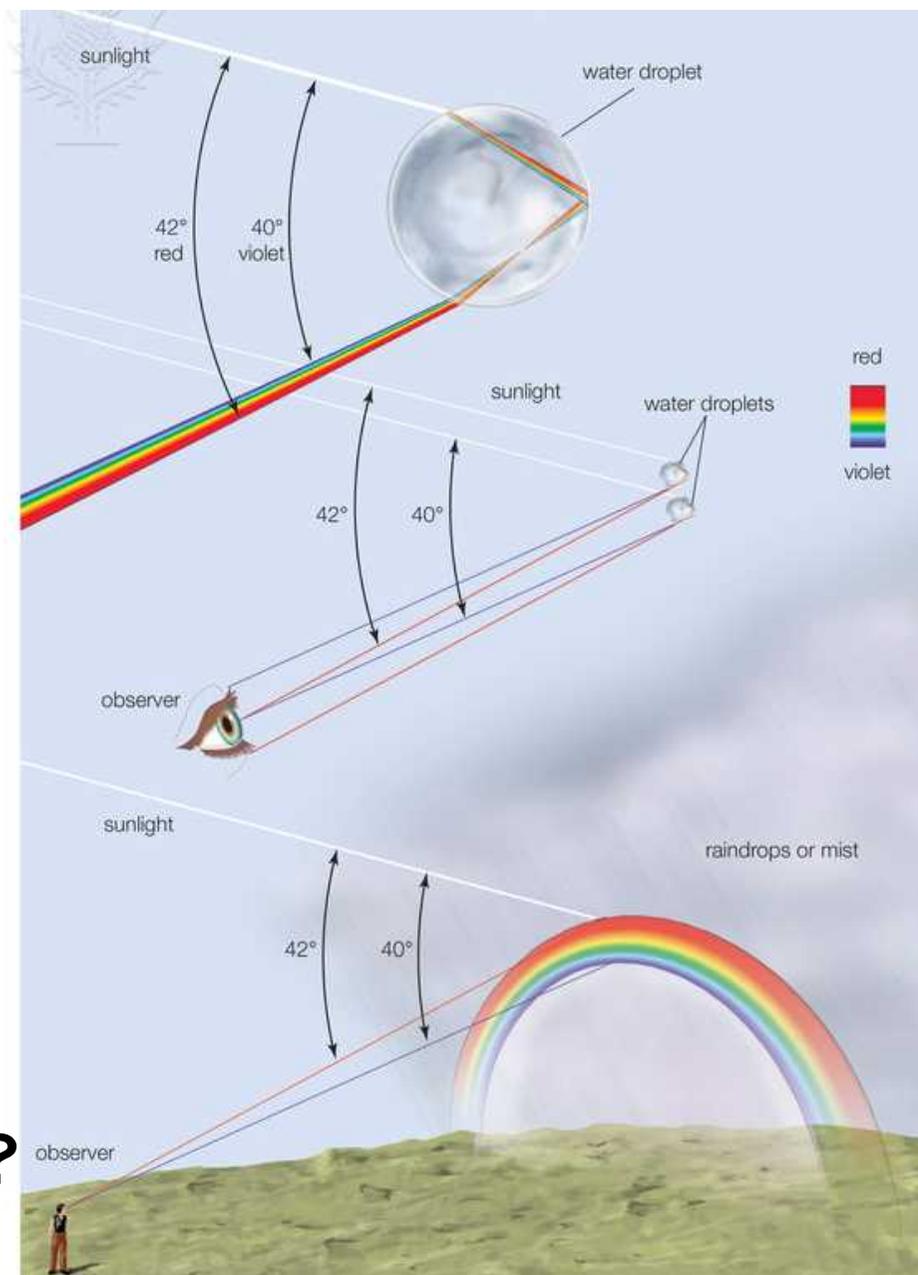
さらに神は仰せられた。「わたしとあなたがた、およびあなたがたといっしょにいるすべての生き物との間に、わたしが代々永遠にわたって結ぶ契約のしるしは、これである。わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる。それはわたしと地との間の契約のしるしとなる。

- ノア契約の期間は？ ...永遠
- ノア契約のしるしは？ ...虹
- 虹 ...英語:レインボウ(雨の弓)
ヘブル語:ケシェット(戦いの弓)
- 神は、戦いの弓を雲の中に置き、
平和(神と人、すべての生き物との和解)の
しるしとされた。



【初めての虹だった】 創 9:14
わたしが地の上に雲を起こすとき、虹が雲の中に現れる。

- 大洪水前の世界に、虹はなかった。
- 雲(大気中の水滴)もなかった。
- 屈曲した光が、雲(水滴)をスクリーンにして、虹はできる。
- 大洪水前、空気中の水は、水蒸気(完全な気体)だった!!
- 洪水前は、分厚い水蒸気の層により、均一な明るい光が地表に注いでいた?

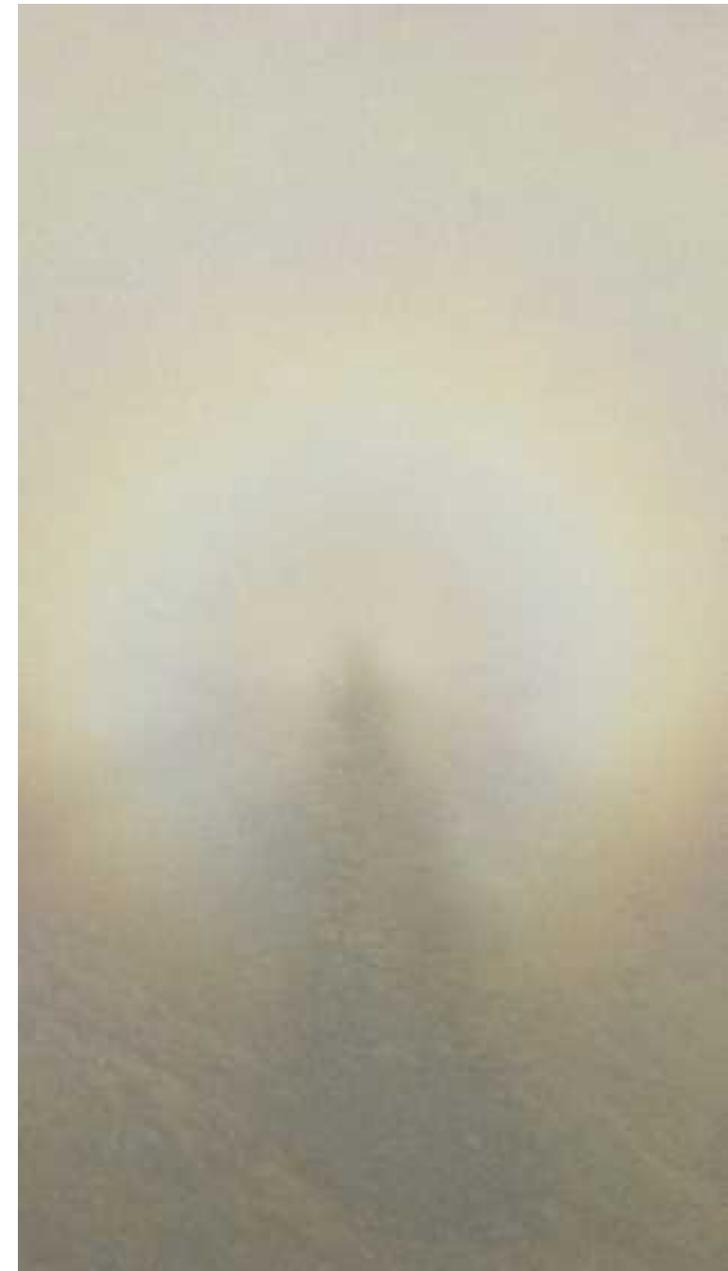


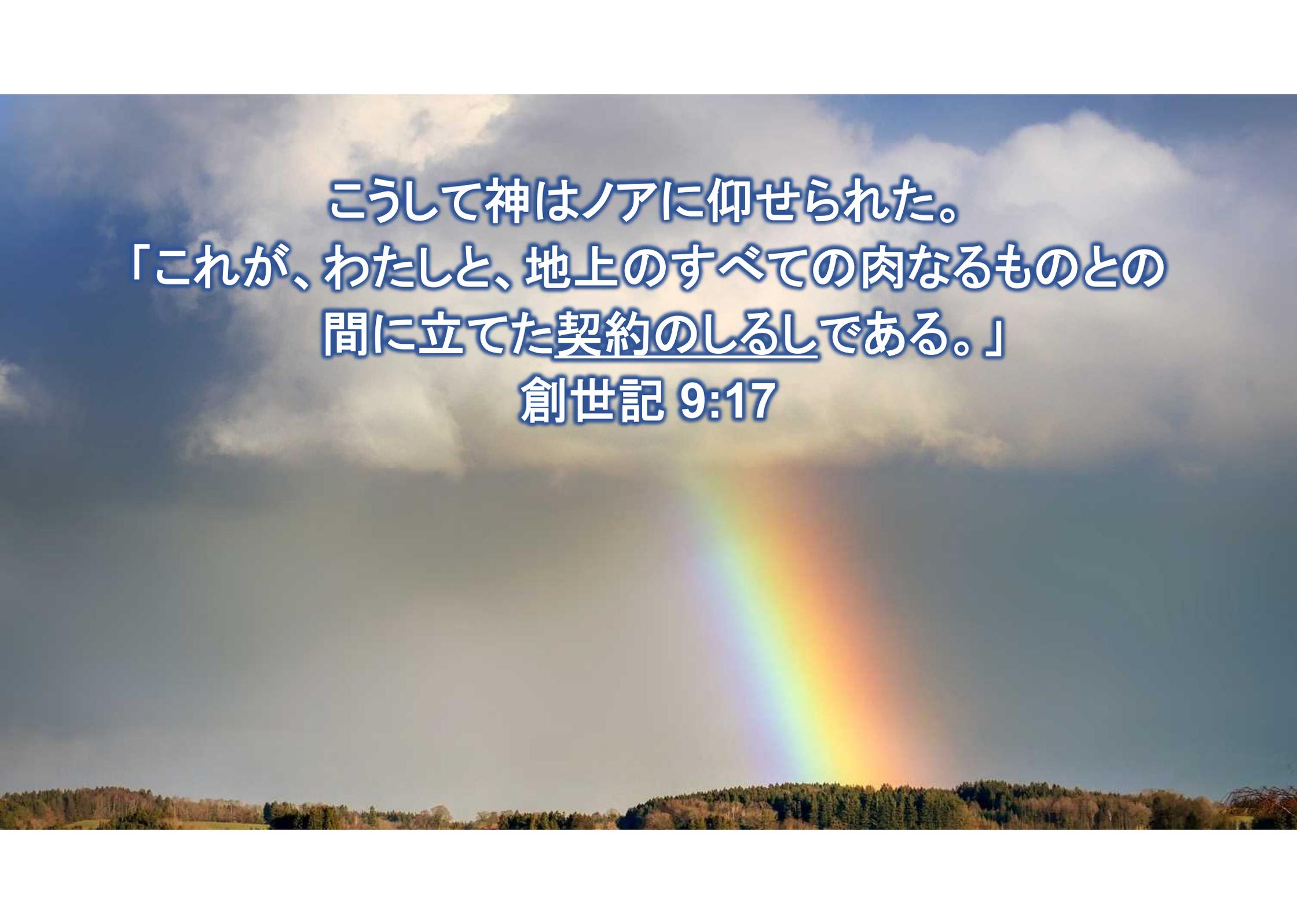
【ノア契約が有効な期間】 創 9:15~16

わたしは、わたしとあなたがたとの間、およびすべて肉なる生き物との間の、わたしの契約を思い出すから、大水は、すべての肉なるものを滅ぼす大洪水とは決してならない。

虹が雲の中にあるとき、わたしはそれを見て、神と、すべての生き物、地上のすべて肉なるものとの間の永遠の契約を思い出そう。」

- 再確認：大洪水の裁きは二度とない!!
- ノア契約は、永遠の契約。無条件契約。
神が人類と一方的に締結されたゆえに、
神が、この契約を破ることはない!!
- ノア契約は、世界に虹のあるかぎり、
つまり、この時代の終わりまで、有効である!!



A landscape photograph showing a vibrant rainbow arching across a sky filled with soft, grey clouds. The rainbow's colors are clearly visible, transitioning from purple at the top to red at the bottom. Below the rainbow, a dark line of trees and a small hill are visible against a lighter horizon. The overall scene is serene and atmospheric.

こうして神はノアに仰せられた。
「これが、わたしと、地上のすべての肉なるものとの
間に立てた契約のしるしである。」
創世記 9:17

【ノア契約 まとめ】

★対象... ノア、全人類、全生物。

★期間... 永遠

- ★内容...
- ①地に満ちよ。
 - ②動物たちへの支配権
 - ③肉食の許可
 - ④血を食べることの禁止
命の大切さを教える。
 - ⑤死刑制度が立てられる。
 - ⑥大洪水は二度と起こさなし

★しるし... 虹



IV. まとめと適用

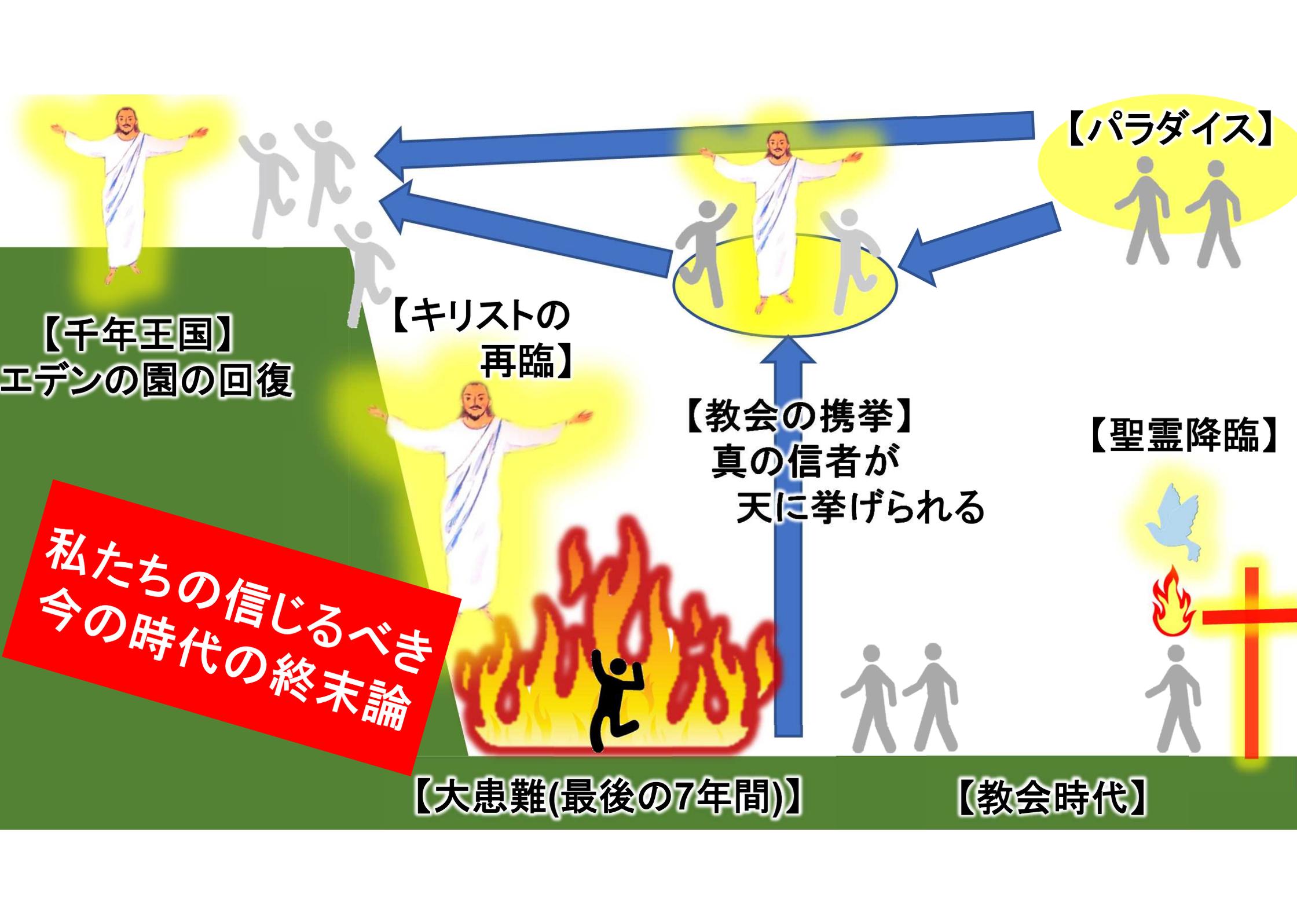
ノアの信仰に学ぶ神の恵み



【ノアの時代に求められ、ノアが信じた信仰とは？】

- 雨が降ったこともない世界で、雨が降ると信じた。
- 温暖で物的には充足した世界で、人の罪を嘆き、神の義を求め、大洪水の裁きを信じた。
- 箱舟だけが、救いの道だと、神の愛を信じて、建造した。
- あざける人々に、神の警告を告げた。
- 一年も続いた大洪水の間も、神を信頼し続けた。
- 神に感謝の献げ物をささげた。
- 神の約束を信じて、神と契約を結んだ。

ノアの信じた
ノアの時代の
終末論



【私たちに求められる、この教会時代の信仰とは？】

- 世の終わりに、大艱難時代の裁きが来ると信じること。
- 世の人の罪を嘆き、神の義を求め、裁きを信じること。

- キリストの十字架だけが、救いの道だと信じること。
- 十字架と復活の福音を人々に告げ知らせること。
- 主の来られる時まで、主を信頼し続けること。

- 神に感謝の献げ物をささげること。
- 神の約束を信じ、聖書の学びを深め、
兄弟姉妹と分かち合い、確信を強めていくこと。

「天のお父さま。

あなたに逆(さか)らい続(つづ)けていたわたしを、
あなたは、主イエスによってゆるし、和解(わかい)して
くださいました。

わたしは、御子(みこ)イエス・キリストが、

- ①わたしの罪(つみ)を贖(あがな)うために十字架で死に、
- ②墓(はか)に葬(ほうむ)られ、
- ③三日目に復活(ふっかつ)したことを信(しん)じます。

大洪水(だいこうずい)の裁(さば)きは、起(お)こりました。

この世界(せかい)は、大艱難(だいかんなん)によって
裁(さば)かれます。 マラナ・タ。主よ。来(き)てください。

主(しゅ)イエス・キリストの御名(みな)によって祈ります。

アーメン」